「青果物グローバル産地緊急対策事業」事業評価票

評価担当部局:九州農政局

取組名 事業実施主体 事業内容 事業費(決算額) 総合評価 A:計画以上の成果 グローバル産地の形成支援 株式会社くしまアオイファーム 鮮度保持袋の輸送実証実験 1,819,664 円 (うち国費 827,120円) 総合評価 R6夏の高温乾燥により、原料の品質劣化及び収穫量の減少となったことから輸出量を増やせず、成果目標は達成できなかった。現在、夏場の高温対策の取組を進め			1	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
グローバル産地の形成支 接 ファーム 鮮度保持袋の輸送実 証実験 1,819,664 円 (うち国費 827,120 円) 総合所見 R6夏の高温乾燥により、原料の品質 劣化及び収穫量の減少となったことから 輸出量を増やせず、成果目標は達成で きなかった。	取組名	事業実施主体	事業内容	事業費(決算額)	総合評価	A:計画以上の成果
ており、今後、輸出量の拡大は見込める と考えている。	<u></u>			(うち国費 827, 120		C:計画とおりの成果未満 R6夏の高温乾燥により、原料の品質 劣化及び収穫量の減少となったことから 輸出量を増やせず、成果目標は達成で きなかった。 現在、夏場の高温対策の取組を進め ており、今後、輸出量の拡大は見込める

評価観点ごとの所見

A 成果目標が達成されているか

成果目標は、基準年の輸出量 1,079 トンから輸出量を 1,900 トンへ増加させることであったが、夏場の高温乾燥により原料が確保できず、輸出量は 1,308 トン、達成率は 28%で未達成となった。

B 計画に即した取り組みが行われたか

輸送実証試験を計画どおり3回実施している。

C 予算の執行が適正に行われたか。また、予算に見合った成果が出たか

事業に関する事務処理は適正に行われている。